

電子天びんとプリンタの接続方法

1. はじめに

本書は、既存の天びんとミニプリンタ AD-8126 またはサーマルプリンタ AD-8129TH を接続する際の、使用例と設定について記載したものです。

天びんとプリンタの設定変更方法は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

2. 適用機種为例

- 分析天びん：BA-T/BA、BM、GH、GR、HR-AZ(A)、HR-i ほか
- 汎用天びん：GX/GF-A、GX/GF、GX-M/GF-M、GX-L/GF-L、MC、 FZ/FX-i、FZ/FX-iWP、ほか
- パーソナル電子天びん：EK-i、EW-i、EJ-B ほか
- デジタルはかり：HW-C/HV-C、HW-G/HV-G、SW、SC/SE、FG、FS-i ほか
- 検定付きはかり：GX-A-K、GX-M-K、GX-L-K、FZ-iR、FZ-iWPR、ほか

3. 使用例と設定

使用例 1

天びんの計量データを、天びんの PRINT キーや、天びんのオートプリントモードで印字する場合。

天びん側			プリンタ側	
データ出力モード Prt ※1	データ出力間隔 PUSE	データフォーマット tYPE	印字モード設定	
キーモード オートプリント A モード オートプリント B モード キーモード B モード キーモード C モード	空けない	A&D 標準フォーマット ※2	AD-8126 設定不要	AD-8129TH EXT.KEY

※1 天びんの機種によっては、データ出力モードの設定に無いものがあります。

※2 AD-8126 を使用する際には天びんのデータフォーマットは DP フォーマットをお勧めします。

使用例 2

天びんの計量データを、プリンタの印字キーやプリンタのタイマーモードで印字する場合。

プリンタのチャート印字機能で印字する場合。

天びん側			プリンタ側	
データ出力モード Prt ※1	データ出力間隔 PUSE	データフォーマット tYPE	印字モード設定	
			AD-8126	AD-8129TH
ストリームモード インターバルモード	空けない	A&D 標準フォーマット ※2	※2	MANUAL AUTO TIMER CHART

※1 天びんの機種によっては、データ出力モードの設定に無いものがあります。

※2 この使用例の場合、AD-8126 では印字できません。

使用例 3

天びんから出力される ID ナンバ、日付、時刻出力を印字する場合。

天びんの統計演算機能の結果を印字する場合。

天びんの GLP 出力を印字する場合。

天びん側		
データ出力モード Prt ※1	データ出力間隔 PUSE	データフォーマット tYPE
キーモード オートプリント A モード オートプリント B モード キーモード B モード キーモード C モード インターバルモード	空けない	DP フォーマット

※1 天びんの機種によっては、データ出力モードの設定に無いものがあります。